

# シンポジウム

みんなで考えてみませんか  
「なぜ進まない 地震への備え」

それからどうなるの？

大丈夫？

住まい

は

あなたの

- 多くの犠牲者を出した平成7年の阪神・淡路大震災における犠牲者の9割近くが建築物の倒壊による圧死・窒息死によるものでした。地震から家族と財産を守るには、強い住まいにすることが不可欠ですが、地震への備えが進んでいないのが実状です。
- このシンポジウムでは、「耐震改修工事などの地震への備えが進まない要因はなにか」「それぞれの立場で今後どのように取り組むべきか」といったテーマでパネルディスカッションを行います。

日時 平成22年 **12月4日(土)**  
13:30~15:30 (開場13:00)

参加費  
**無料**

場所 **大和高田 さざんかホール** (大和高田市本郷町6-36)  
JR高田駅より徒歩4分、近鉄大和高田駅より徒歩10分、近鉄高田市駅より徒歩12分  
奈良交通バス「天神橋」バス停すぐ

定員 **230名** (先着順)

## プログラム

■ 13:30~15:30 パネルディスカッション  
**みんなで考えてみませんか「なぜ進まない 地震への備え」**

## 託児ルーム

1歳6ヶ月以上就学前の幼児のための託児ルームを設けています。  
(利用料：幼児1人あたり500円)  
託児をご希望の方は11月26日(金)までにお申し込みください。

## お申し込み

当日は先着順でご入場いただけます。  
事前に電話・FAX・メール等によりお申し込みいただいた場合は座席を優先確保します。

- ◇ コーディネーター  
公立大学法人 高知工科大学 教授 那須 清吾 氏
- ◇ パネリスト

- ① 独立行政法人 建築研究所 主任研究員 山口 修由 氏
- ② NPO法人「人・家・街安全支援機構」専務理事 大石 正美 氏
- ③ 桜井市朝倉台自治会 会長 河本 眞知 氏
- ④ 株式会社 パスコ 社会情報部 部長 与 清 氏
- ⑤ 桜井市産業建設部 部長 藤田 順久 氏
- ⑥ 奈良県土木部まちづくり推進局建築課 課長 細川 勝久

## お申し込み・お問い合わせ先

奈良県庁 建築課 建築審査係  
TEL 0742-27-7561 FAX 0742-27-7790  
E-mail kenchiku@office.pref.nara.lg.jp

※ 会場に駐車場はありません。JR高田駅西側に市営駐車場(有料)がありますが、ご来場はできるだけ公共交通機関をご利用ください。  
※ 会場が満席となった場合は入場をお断りする場合がありますのでご了承下さい。

主催：奈良県、建築物の耐震化促進に係る市町村連絡会議